

BTが世界中の科学者をセキュアにつなげるクラウドプラットフォームに、 Inuvika Open Virtual Desktop(OVD) Enterpriseを選択

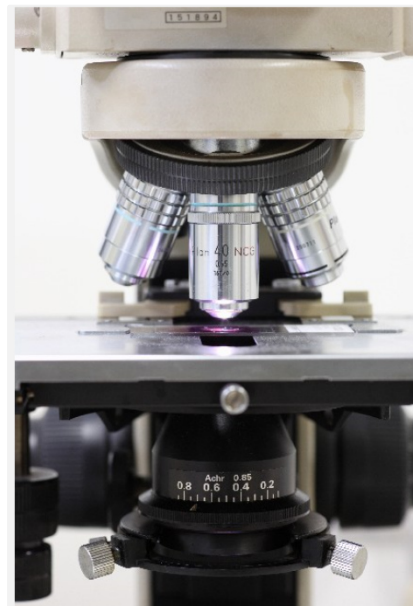
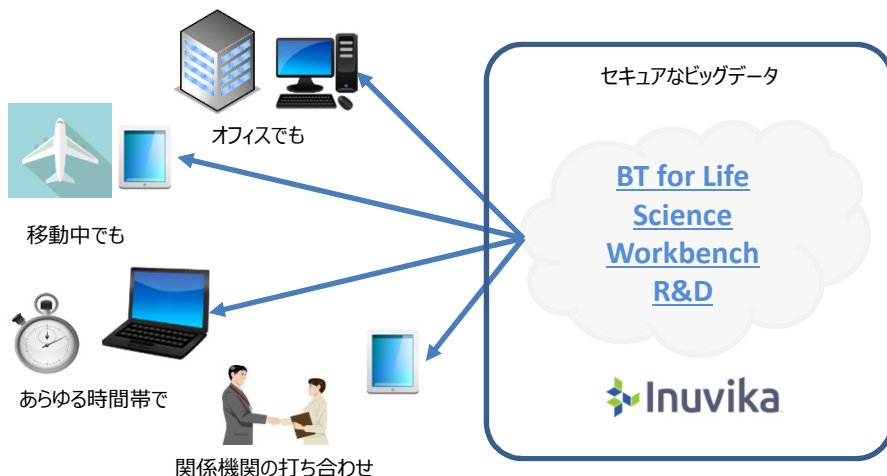
BT(British Telecom)は、170を超える国のお客様に、コミュニケーションのサービスやソリューションを提供する、世界でも有数のテレコミュニケーション企業の一つです。“BTコネクテッドサイエンス ポートフォリオ”は生命科学のヴァリュー・チェーンを支えるマネージドITサービスを提供しています。製薬企業、委託研究機関や、世界中に存在するバイオ企業がBTのサービスを利用しています。

現状の課題

高度に規制されつつも、常に化する業界において、製薬、生命科学の企業は、顧客に価値あるものを提供するため、たゆまぬ努力をしています。安全で、効果的な医薬をマーケットにいち早く届けるかということは非常に重要なテーマです。初期の製薬開発から、臨床試験、認可、そして製造とセールスに至るまで、効率的でかつ安全な情報のやりとりが求められます。事実、組織間の連携がカギとなります。しかし、そのような要求を満たすためのITソリューションの構築には多くの障壁があり、単にコストの問題に限らず、導入までの時間や、セキュリティやコンプライアンスへの適用といった数多くの難題がありました。

ビジョン

業界が直面している問題を明らかにしていく中で、BTグローバルサービスの“コネクテッドサイエンスチーム”は、シンプルなウェブポータルを組織間で共有するといったものでは、到底利用者が求めるニーズに応えることができないことを認識しました。マーケットへの導入時間を短くするために、製薬会社は、コンピューターによるシミュレーションや“シリコン”内における検証を通じた研究の促進のため、クラウドコンピューティングのパワーと柔軟さを利用する必要性がありました。膨大なデータ資産を取り扱いつつ、かつセキュリティと、情報の秘匿性を確保することもまた最重要事項でした。BT“コネクテッドサイエンスチーム”のビジョンは、カスタマイズが可能で、柔軟でスケーラブルなクラウドベースのサービスの実現であり、場所や組織を超えて、ドキュメントアップロードしたり、ファイルをシェアしたり、必要なアプリケーションに素早くアクセスし、演算が必要な複雑なタスクを実行するといったことを可能にする直観的な環境を提供することでした。



概要

BT for Life Science Workbench R&D

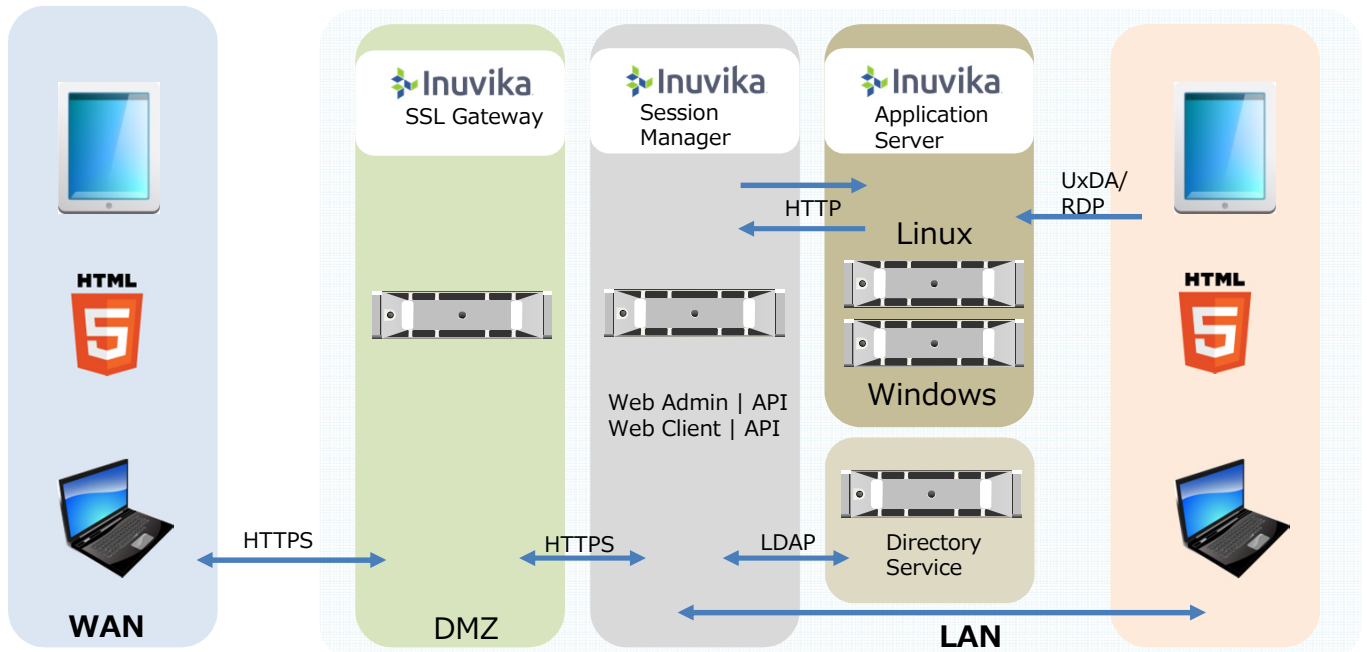
医薬、生命科学研究のために、ハイパフォーマンスなコンピューティングツールと、データ、そして必要なアプリケーションをクラウドからデリバリーする、プラットフォームを提供しています。

提供されるアプリケーション

- 生物医学情報関連
- 化学情報関連
- 臨床関連
- 健康・保健関連

BTのグローバルなデータセンターから提供され、US/UKやシンガポール・日本など、各国のコンプライアンスに適合したサービスです。

カスタマイズが可能で、柔軟で、スケーラブルなクラウドベースのサービスの実現



■ Inuvikaシステム構成

ソリューション

このビジョンを実現するために、チームは「BTワークベンチインフォマティクス ソリューション」とよばれる「一括管理」の配信プラットフォームを構築しました。このソリューションは、あらゆる機器のあらゆるブラウザからのアクセスでき、顧客のニーズを正確に満たすカスタマイズさが求められました。OVDは、BTのクラウド上の巨大なプロジェクトへアクセスするためのソフトウェアとして選ばれました。このワークベンチ・インフォマティクスソリューションは、機密データをデータセンターの中へ密閉すると同時に瞬時に数ペタバイトのデータへアクセスすることを可能とします。これは、厳格な制約が求められる研究者の間での共同作業を可能としました。Peter Shaw BTコネクテッドサイエンスのパートナー開発部部長は「OVDは、我々にWindowsとLinuxのデスクトップのルックアンドフィールをクラウド上に再現し、また科学者が慣れ親しんだ、WindowsとLinuxのアプリケーションを提供してくれる。これらの環境はとても安全で、使いやすくそして、スケーラブルだ」と述べました。

BTの仮想化技術パートナーに選ばれる為の必要条件とは、ソリューションを統合するための、柔軟な開発とそのサポート能力です。Mr.Shawはまた、「OVDのOpen Source-as-a-Severのアプローチは、他のテクノロジーとの統合と、特定の要求に対するカスタマイズを提供してくれる」とも述べています。またデプロイメントの観点から「OVDはユーザーがFirewallの設定を変更するような必要性を最小限にしてくれ、リモートクライアントの環境とのデスクトップインテグレーションを可能にし、かつ、ユーザグループメンバシップの機能は、データとアプリケーションへのアクセス管理を容易する」とも述べています。OVDの導入により、BTのヴィジョンはより確固としたものになりました。

Inuvika の特徴

- Windows/Linuxアプリケーションの同時配信
- 透過的なF/W通過
- クライアントソフトウェアのインストールが不要 (*専用クライアントもご用意)
- 管理しやすいデスクトップ
- データとアプリケーションのプロビジョニングを容易にする

『OVDは、我々にWindowsとLinuxのデスクトップのルックアンドフィールをクラウド上に再現し、また科学者が慣れ親しんだ、WindowsとLinuxのアプリケーションを提供してくれる。これらの環境はとても安全で、使いやすくそして、スケーラブルだ』

Peter Show : BTコネクテッドサイエンスパートナー開発部部長